



**キャンプで大自然満喫！  
坊中野営場でもキャンプ場開き**



緑が美しい季節が到来し、阿蘇市営坊中野営場でも5月11日、キャンプ場開きと安全祈願祭が行われました。祈願祭には、市長はじめ警察や消防など関係者約30人が参加。乙姫保育園の園児も参加しシーズン中の安全と繁栄を祈願しました。

九州最大級の広さを誇る坊中野営場は、阿蘇坊中登山道の3合目付近で、火口までのトレッキングの基地として最適です。ぜひ、ご利用ください。

市内のキャンプ場情報は、阿蘇市ホームページで紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

**ボランティア活動の成果を還元  
小学校に図書カードを寄贈**



5月10日、オムロン阿蘇株式会社（鳥越浩二代表取締役社長）と同社労働組合（酒井秀基執行委員長）は、市内小学校11校に図書カードを寄贈されました。

同社は、会社独自の取り組みとして、エコ活動やボランティア活動の成果をポイント制にし、年間を通じて獲得したポイントを換算して、地域に寄付する取り組みを一昨年から実施しており、オムロングループ全社で地域はもとより、国内外の広い範囲で、ボランティア活動等に力を入れています。

また、併せて東日本大震災の被災地への義援金も寄付されました。

**今年も見事に咲いたツツジに乾杯！**



長寿ヶ丘公園のツツジ1万株が今年も見事に咲き、狩尾地区老人会恒例の花見行事が、5月18日盛大に行われました。ピンクや白のツツジと山肌の新緑が見事に映え、写真家などの人気スポットとして親しまれる長寿ヶ丘ですが、40年以上、地元の方々が手入れをされ、このような光景が生まれています。現在も老人会で作る管理組合（鎌倉昭七組合長）が週に1～2回、剪定やトイレ掃除を行っておられます。

この日の花見の宴は、ツツジにも心があるかのように老人会の方々を華やかに包み込んでいました。

**技ひかる。住民手づくり品を展示**



阿蘇市内には趣味とはいえ工芸などで素晴らしい作品を作り出している方がたくさんおられます。そんな方々が寄せ合っただけの作品展は、まち散策のスポットとして、全国で流行っていますが、阿蘇市ではまだまだ。そこで、横堀区長の岩瀬國興さんが、旧波野西部保育園の現在の所有者の協力を得て、まち活性化の拠点にしようと計画され、早速、周囲からの声が高かった手づくり工芸展を5月3日開催されました。

会場には、木工、かざら、トウモロコシの皮などの工芸品の他、阿蘇の写真や、アクセサリ、パン、コーヒー等の手作り作品が展示され、訪れた人々に感動を与えました。